

市民公開講座

# 前立腺がんと共に 生きていくために

日時

2009年4月5日(日)

開場 13:30 開演 14:00 終演 16:00(予定)

会場

エルガーラホール・8階 大ホール

主催 / 西日本新聞社

後援 / 福岡県、福岡市、福岡県医師会、福岡市医師会、福岡県薬剤師会  
福岡市薬剤師会、福岡県泌尿器科医会、福岡市泌尿器科医会

協賛 / ハルティス ファーマ株式会社

---

## プログラム

---

- 14:00 開演・開会挨拶  
挨拶 内藤 誠二 先生  
(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 教授)
- 14:05 講演①「前立腺がんの疫学と診断」  
講師 中川 昌之 先生  
(鹿児島大学病院腎臓・泌尿器センター 泌尿器科 教授)
- 14:25 講演②「前立腺がんの初期治療」  
講師 横溝 晃 先生  
(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 講師)
- 14:45 講演③「再燃・進行前立腺がんの治療」  
講師 古賀 寛史 先生 (医療法人 原三信病院 泌尿器科 部長)
- 15:05 休 憩
- 15:20 パネルディスカッション  
パネリスト  
中川 昌之先生、横溝 晃先生、古賀 寛史先生  
コーディネーター  
内藤 誠二先生
- 16:00 終 演 (予定)

---

## コーディネーター プロフィール

---

内藤 誠二 先生



九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 教授  
1974年 熊本大学医学部卒業  
1982年 九州大学医学部泌尿器科講師  
1984～86年 米国テキサス大学MDアンダーソン病院客員講師留学  
1994年 九州大学医学部泌尿器科助教授  
1998年～ 現職、九州大学病院泌尿器科教授  
現在 日本泌尿器科学会理事 日本治療学会理事

近年、社会の高齢化に伴って、前立腺がんの患者さんが急増しています。前立腺がんの早期発見にはPSAによるクリーニングが有用です。早期に発見すれば各個人に応じた適切な治療法が選択可能で、完全に治すことも期待できますが、進行すると骨に転移して痛みを伴うケースも多く見られます。しかし、最近そのような進行がんにたいしても有用な治療法が開発されてきました。この市民公開講座では、前立腺がんの診断と初期治療から骨転移対策まで幅広い情報を第一線の専門医から紹介していただきます。

---

## 講師、パネリスト プロフィール

---

中 川 昌 之 先生

---



鹿児島大学病院腎臓・泌尿器センター 泌尿器科 教授

- 1981年 熊本大学医学部卒業
- 1989年 米国国立癌研究所客員研究員（2年間）
- 1992年 大分医科大学医学部泌尿器科講師
- 1996年 大分医科大学医学部泌尿器科助教授
- 1999年 鹿児島大学医学部泌尿器科教授  
（現在に至る）

横 溝 晃 先生

---

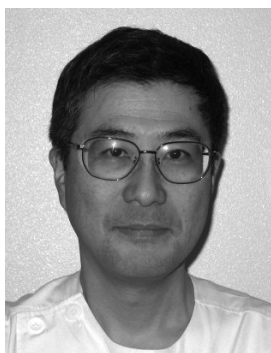


九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 講師

- 1991年 九州大学医学部卒業
- 1997年 米国メイヨークリニック泌尿器科研究員
- 2002年 九州大学病院泌尿器科助手
- 2006年 九州大学病院泌尿器科講師  
（現在に至る）

古 賀 寛 史 先生

---



医療法人 原三信病院 泌尿器科 部長

- 1983年 九州大学医学部卒業
- 1994年 九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野助手
- 2000年 九州大学医学部付属病院講師
- 2003年 九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野助教授
- 2007年 医療法人原三信病院泌尿器科部長  
（現在に至る）



# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page below the title.

